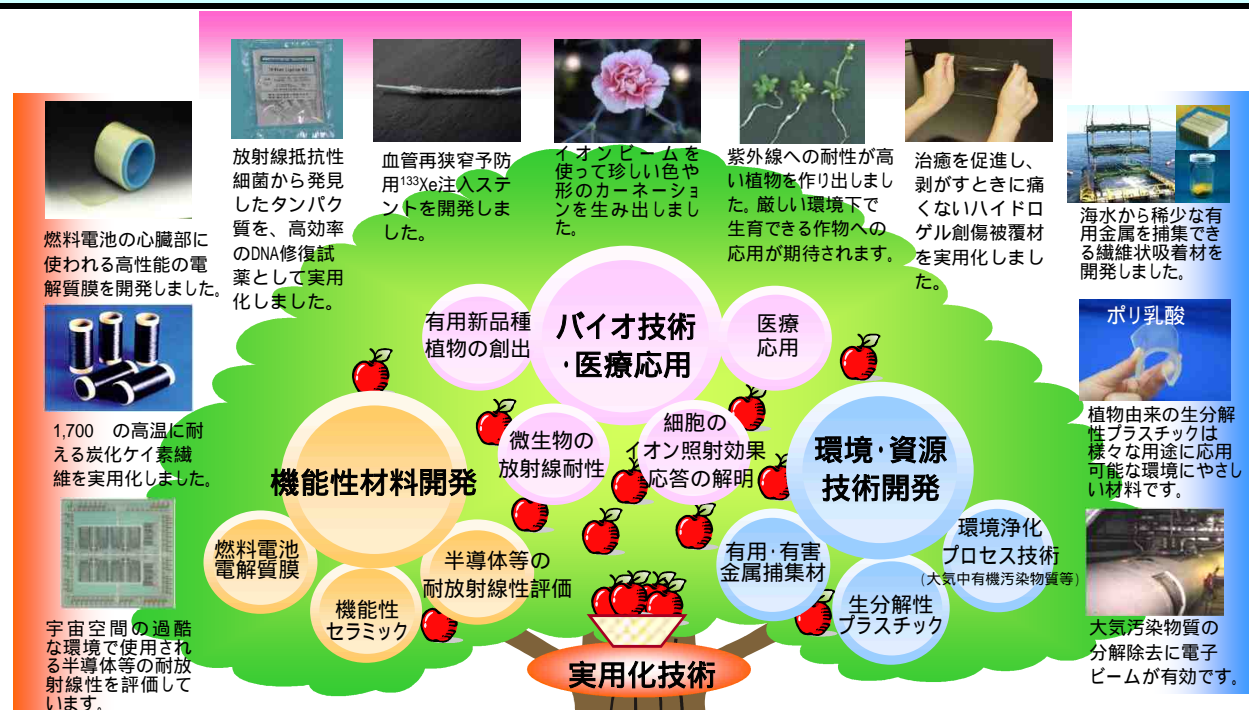


【ブースNo】	【大学・研究機関名】	【提案区分】
学6	独立行政法人 日本原子力研究開発機構	研究機関

量子ビームの「観る、創る、治す」機能を利用した新しい「ものづくり」への挑戦



電子線、ガンマ線、イオンビームの特徴を活かした研究開発の推進

共同研究 産学連携 施設共用



電子線、ガンマ線、イオンビームで



高崎量子応用研究所が持つビーム技術を使って新しい事をやってみませんか？

原子力機構の「3つの産学連携推進活動」

- 共同研究**、受託研究、委託研究および知的財産のライセンス
共同研究、受託研究、委託研究：詳細は「研究連携成果展開部」のホームページを参照。
機構の保有する特許等の実施許諾を受けて、製品・サービスの開発に活用できる。
- 成果展開事業制度**
原子力機構の特許・実用新案を使用して実用化・製品化を希望する国内の中小企業等と共同研究開発を行う制度。震災対応と一般の2区分がある。期間は1年で、機構が開発費の50%を負担。
- 供用施設利用制度**
機構の保有する17の先端的大型研究施設・設備(研究用原子炉や中性子線、電子線、 γ 線、イオンビームなどの照射設備等)を、大学、民間企業及び公的研究機関に属する研究者の方などに有償でご利用いただく制度。定期募集、随時受付など

< 大学・研究機関情報 >

所在地 群馬県高崎市綿貫町1233
 担当部署・者 研究連携成果展開部(高崎量子応用研究所駐在) 産学連携コーディネータ 鈴木 一如
 電話 027-346-9513 (FAX:027-346-9480)
 E-mail suzuki.kazuyuki05@jaea.go.jp
 URL <http://www.taka.jaea.go.jp>